

言い分 even



DESCRIPTION OF THE PROPERTY OF

清松総合鐵工株式会社 代表取締役社長 清松 芳夫

vol.2 「月初の朝礼って?」

さて、今回のコラム。何を書こうか考えておりましたが、月に一度のペースで書いて欲しいということでしたので、「そう言えばボクも月イチで、ずっと継続していることがある」と思い当たりました。

ボクと親交のある方はもうお察しと思いますが、「清松総合鐵工株式会社月初の朝礼」です。我社の朝礼がメディア等で話題になり、我社自体もこの朝礼を通じて売上を2.14倍(1.1の8乗)にしたことで、朝礼への見学申し込みが急増したこともあり、それまでは都度々々参加をお受けしておりましたが、受け入れ側も大変なのと、やはり「せっかく朝早くから来られるのだから」と、ボクの社長講話もついつい長くなってしまい、それが毎回ですと業務にも支障を来すようになったため、毎月1日(月初)に限定して朝礼を公開することにしました。何故1日にしたかと言うと、公開朝礼に参加して下さるゲストの皆さんが、朝礼後に「宇佐神宮」に参拝される方が多かったので、「それなら序でに、朔日参り(ついたちまいり)にしてはどうかな!?」という理由で月初に行うことにしたのです。

最初に月イチの公開朝礼を始めたのが2019年のことでしたので、もう3年以上欠かすことなく続けていることになります。ゲストも多い月や少ない月もありますが、凡そ20~30名は毎月来て下さいます。最も多かったのが昨年の8月で60名が集まって下さいました。遠くは大阪や神戸、そして東京周辺からも、フェイスブックで繋がっていただけの方が、朝礼に参加するだけの目的で宇佐市の我社まで来て下さることもありました。

朝礼への参加費を頂くことはありませんが、皆さん「有料級のお話」とお気造い下さいます。何よりも大阪からご夫婦で参加下さった方で、我社の朝礼を忠実に自社でも再現された結果、会社の売上は前年同月比7~8倍になり、家庭でも夫婦喧嘩が絶えず8年間も子宝に恵まれずにいたのに、朝礼に参加後はとても夫婦仲が良くなっただけでなく、半年後には「妊娠することができました」という報告も受けて、「公開朝礼を続けて良かった」と心から想うことになりました。そのご夫妻は今年2月の月初の朝礼に、自分の会社の社員たちにも朝礼を見せたいと、会社の社員旅行の目的として、我社の朝礼にその社員たちと共に参加下さいました。

そのような「清松総合鐵工株式会社月初の朝礼」にあなたも参加してみませんか?



## Personal Profile

1961 年生まれ。福岡県北九州市出身。座右の銘:面白ろ可笑しく、尊敬できる人:松下幸之助。大分大学大学院修了後、三井造船株式会社プラント事業本部(海外事業部)を経て現在鉄骨工事業(ファブリケーター)。趣味は読書。(速読ができる)[Leaders'Award 2022]でも全国50人の経営者に採択される。現在3年連続の受賞中。